であっていますから アドバイス

他ごとを考える時間がひらめきを生む?!

皆さんは普段の生活の中で「気づいたら他ごとを考えていた」という経験はないでしょうか。例えば、本を読んでいても内容が入ってこず別のことを考えてしまう、人の話を聴いているのにうわの空になって聞きそびれてしまうなどの場面を思い浮かべると分かりやすいかと思います。

「他ごとを考えるなんて注意散漫だ」「なんて集中力が低いのだろう」とネガティブに捉えることもあるかもしれません。今回は、そんな"他ごとを考えること"のポジティブな側面についてお話ししたいと思います。

"他ごとを考えること"は「マインドワンダリング (mind-wandering)」という名前がついています。今行っている作業から注意がそれて別のことをぼんやりと考える、いわゆる「心ここにあらず」な状態だとされています。もう少し具体的に考えてみると、例えば、人の話を聴いている時に「窓の外に若いカップルが歩いている→もうすぐバレンタインデーか→去年はチョコレートケーキを作ったな」というように頭の中で連想ゲームが行われている状態を指しています。頭の中の連想ゲームをしている時、人の話はあまり聴けていないかもしれません。しかし、この連想ゲームによって物事をひらめく力や新しい発想を生み出す力が高まることが分かっています。

普段の生活の中で起こる出来事を解決していく上でも、ひらめく力や新たな発想は必要性が高く、クリエイティブな思考が求められる仕事も多いかと思います。 ひらめきの達人になるには、他ごとを考えることも必要そうです。



〈愛知医療学院短期大学 助教 松田裕美(作業療法士)〉



Usphilatol Carlo C



【材料2人分】

キャベツ(ざく切り)コンソメスープ※ 30cc…………3枚白ワイン……大さじ1/2にんじん(1cm幅の短冊切り)水 ………………70cc…………4cm程度塩 …………少々ツナ(ほぐす)………20gこしょう…………少々

【作り方】

- ●鍋にコンソメスープを沸かし、キャベツ、にんじん、ツナ、 白ワイン、水を加えてひと煮立ちしたら弱火で10~20 分煮込む。
- 2塩・こしょうで味を整える。
- ※コンソメスープは、水300ccに対し、コンソメキューブ 1個又は顆粒 小さじ2で作っています。残りのスープは 冷凍保存することができます。

献立名 (1人分)	エネルギー	たんぱく質	塩分
キャベツのスープ煮	35kcal	2.7g	0.4g

(レシピ提供:市食生活改善推進協議会)

◆管理栄養士のコメント◆

今回ご紹介する「キャベツのスープ煮」は、「キャベツのコンソメスープ」と何が違うの?と思われるかもしれません。違いは、スープの量です。スープ煮は、スープの量が少ない分、塩分の摂取量を減らすことができます。

白ワインが入ることで香りをよくすることができますが、 白ワインがない場合は、酒で代用してみましょう。お好みで、 ツナをベーコンに代える、他の野菜を足すなどしてもよいで すね。



内科·呼吸器内科·呼吸器外科·アレルギー科 消化器内科·循環器内科·病理診断科 清須市春日流8番地1 ☎052-400-7111 http://www.kiyosu-kokyuki.jp/

